



和み歌いし山々に



和歌山県合唱連盟会報

第9回和歌山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト 開催しました！

2023年1月9日（月祝）
メディア・アート・ホール（和歌山市）

中学校部門	5 団体	46 人
高等学校部門	2 団体	20 人
一般部門	9 団体	72 人



新型コロナウイルスの影響が再び出てきているなか、感染症対策にもご協力いただき無事に終演いたしました。

審査員として杉田結里先生、中田浩隆先生、石田綾先生にお越しいただき、特別演奏もご披露いただきました。会場を包み込む美しいデュエットをたっぷりとお聴かせいただき、お客さまはもちろん、当連盟スタッフも大変楽しませていただきました。

また、今回新設しました「特別賞」は、特定非営利活動法人花咲か様のご協力、寒い今の季節にぴったりな入浴湯を頂戴し、受賞された団体の方々に大変お喜びいただきました。

2023 年初めてのイベントを無事に終了させることができましたのは、ご協力いただきましたみなさまのおかげと一同深く感謝しております。

審査結果 ※出場順、受賞団体のみ記載

【中学校部門】

田辺市立東陽中学校合唱部	銅賞
和歌山市立日進中学校合唱部 2 年生	銀賞
和歌山県立桐蔭中学校音楽部	銀賞
和歌山市立貴志中学校合唱部	銅賞

【高等学校部門】

和歌山県立向陽中・高等学校合唱部	金賞
和歌山県立桐蔭中学校・桐蔭高等学校音楽部	銀賞

【一般部門】

ポラリス	銅賞
和歌山メンネルコール	銅賞
Ensemble Akkord	銅賞
合唱団 paese	金賞
アンサンブル凜	銅賞

グランプリ

和歌山県立向陽中・高等学校合唱部

今回私たちは、「歌うこと」「語ること」「伝えること」について考え、そのためにできることは何か、皆で意見を交わし、今まで以上にお互いの声と音楽を聴き合い、練習を重ねてきました。コンテスト当日は緊張はありましたが、3 作品をひとつの物語のように歌いあげようと、心ひとつに精一杯表現できたと思います。部門 1 位、そしてグランプリという2つの賞を励みに、私たちにしか作れない歌を目指して、これからも頑張ります！

中西真咲(高2)

○アンコンに“特別賞”を新設！！

今回、初めての試みとして、「特別賞」をご用意いたしました。
特別賞を提供していただきましたのは、特定非営利活動法人花咲か様です。
<https://npo-hanasaka.jimdofree.com/>
花咲か様は、「福祉」「社会的自立」を目的とし、障害を持った方々の自立を助ける取り組みを行っている団体で、2011年に設立されました。
「それぞれの個性を活かし、個性にあった職場を作りたい」という思いで活動をされています。
現在では、一般就労への実習や就職の補助を始め、花咲か様オリジナルの「マフィン」や「じゃばら飴」、「入浴湯」などの製造が行われており、優良な県産品を認定・推奨する「プレミア和歌山」に認定されているものがたくさんございます。
興味を持たれた方は花咲か様の通販サイトよりお買い求めください！



ご協賛いただいたじゃばらの入浴湯



通販サイトはこちらから

特別賞 合唱団 Paese

先日は素敵な大会の開催をありがとうございました。思い通りに活動がしにくい状況が続く中、大変思い出に残る大会になりました。また、今回の大会にて新設された特別賞の最初の受賞団体となれたことを嬉しく思います。副賞にはじゃばらの入浴湯をいただきました。じゃばらには「邪（気）をはらう」という意味があるそうです。団員一同じゃばらのお湯で心身共に浄め、これからの練習も頑張ろうと思います！
ありがとうございました。

溜瀨由依



運営スタッフを務めて

私個人としては初めてのヴォーカルアンサンブルコンテストへのスタッフ参加でした。学生、一般と様々な団体が真摯に合唱と向き合っのステージを聞かせていただきました。

スタッフとしては周りの方々に助けをもらいながら何とか出来たのか？といった感じで、まだまだ色々な場面での対応と配慮が足りないなといつもながら反省しきりです。

舞台では皆さん日頃の練習を懸命に、でも楽しそうに表現されているのが印象的でした。先生方も時に厳しく時に優しい眼差しで様々な歌声を審査されていました。

いい空間にいるなあと思える一日でした。

今年もスタッフで参加させていただきました。

合唱連盟の行事で、ヴォーカルアンサンブルコンテストは唯一延期や中止になっていません。これはすごい事だと思います。とはいうものの、当日残念ながら参加できなかったメンバーも居たと聞いています。

当日の検温、アルコール消毒はもはや日常の作法ともなり、参加者、ご来場のお客様にも快くご協力いただきました。当日は、大きなトラブルなく終了することが出来ました。次回もより良いコンテストとなるよう、また、一日も早くコロナ禍が終息する事を願っています。

団体紹介 笠田ひまわりコーラス（かせだひまわりコーラス）

練習日程・練習場所	第 1・3 火曜日 13:20～15:20	笠田公民館	
指導者	松本 亜紀子	団員数	16 人
団体紹介	<p>笠田ひまわりコーラスは、昭和 50 年に結成され、笠田小学校 PTA の歌うことが大好きな人たちにより歩み始めました。</p> <p>平成 14 年からは松本亜紀子先生にご指導いただき、ハーモニーの美しさや楽しさ、また輝く自分を表現したいとの思いで、日々練習を重ねています。2019 年には、40 年のあゆみとして「春風にのって さわやかコンサート」を開催することができました。</p> <p>松本先生のきめ細やかなご指導のもと、毎回 2 時間の練習があつという間に過ぎていきます。そして、音が合ったときの喜びは格別です。これからも、歌うことへの情熱を持ち続け、聞く人に届けられるように楽しく歌い続けていきたいと思ひます。</p>		
団員からの一言①	<p>友人に誘われて、コーラスを始めました。もともと歌うことは好きでしたがみんなと一緒に歌うのが楽しくて……。月二回の練習がとても待ち遠しいです。これからも表現を磨いて、長く続けていきたいと思っています。</p>		
団員からの一言②	<p>コーラスを始めた頃は、音程やリズムを正しく歌えたらいい、と思っていましたが、教わるうちに、その曲の情景をイメージして、表現する、という難しい事も、それなりに、日々挑戦し続けています。</p>		
団員からの一言③	<p>コロナでなかなか練習できませんでしたが、やっと月 2 回マスクをして練習できるようになりました。歌えることに幸せを感じています。</p>		

団体紹介原稿募集

みなさまから団体紹介の原稿を募集します。
 以下の内容に沿って原稿を作成いただき、事務局までご連絡いただけますと幸いです。

【原稿項目】

- 団体名（よみかた）
- 練習日程（曜日、時間、頻度）・練習場所
- 指導者
- 団員数
- メールアドレス
- ホームページあれば URL
- 団体紹介（300 字程度）
- 団員からの一言（100 字程度、2～3 名分 ※お名前は不要です）
- 演奏会情報（あれば）

【注意事項】

- 原稿はメール本文または Word 等のテキストファイルにご入力の上、メールにてご送付ください。
- 掲載順は紙面の都合上編集部にて決めさせていただきます。必ずしも先着順となるわけではございませんのでご了承ください。

後援演奏会を終えて

和歌山大学混声合唱団第74回定期演奏会

2022年12月18日(日) 18:00開演 和歌山城ホール 小ホール

《客演》指揮：阪本健悟 ピアノ：古谷優子

1年の集大成である定期演奏会を終え、いい演奏会ができたことに今はほっとしています。今回の定期演奏会を作っていく上で、団員が少ない中で出来ることはないか、より良い演奏会にするためにどうすれば良いかを本番ギリギリまで模索していました。その結果、団内で完結していたこれまでの演奏会から形を変え、客演指揮や団外との関わりを最大限に活用するという方針に。人とのつながりに救われたおかげで、私たちにとっても新鮮な演奏会となりました。

1つ殻を破った今回の演奏会は、私たちにとっての新しいスタートと言えるかもしれません。これからも新しくなっていく和歌山大学混声合唱団をどうぞよろしくお願いいたします。

コラム『ハラ・デ・テールのつづき』

『キャズムを越える』

先日、県ヴォーカルアンサンブルコンテストを開催いたしました。参加団体は全部門合わせて16団体で、前回と出場数はほぼ変わらずといった状況でした。

コロナ禍のなかで、合唱祭やおかあさんコーラス大会、合唱コンクールなどの事業はこれまで延期や中止となってきたわけですが、唯一この「アンコン」だけは毎年欠かさず、延期もなく開催できています。今回で9回目となったこの事業は全国各地で開催されていたものであり、全国的にはかなり遅いタイミングでのスタートとなりました。そういったこともあり、独自性を示す意味でもこれまでさまざまな試みを行ってまいりましたが、そのひとつが審査員の先生方による特別演奏です。今回は声楽家のお二人とピアニストというお三方に、もうすべてお任せでプログラムもお考えいただいたわけですが、やはり合唱音楽に精通されている先生方ですので、とても聴きやすだけでなくぐっとくるものがあり、大変好評をいただいております。

また、新たな試みとして「特別賞」を新設いたしました。突然の県連からの依頼にご快諾いただきました、NPO法人花咲か様に提供いただいた「じゃばら入浴湯」はこれからの季節にピッタリで、受賞された合唱団paeseのみならず喜びの声をいただいております。次回はさらに「特別賞」を充実させられるとよりこの事業が華やかで和みあるものとして昇華していくのではないかと考えています。

さて、タイトルにある「キャズムを越える」ですが、キャズムとはビジネス用語で「新しいサービスを浸透させるために乗り越えるべき溝」のことをいいます。この「アンコン」の募集团体数は30ですからまだまだほぼ半数、そして保護者やご家族もお見えになる中高部門と比較して、一般部門はチケットの売上も芳しくありません。今後この事業が大きな県連の柱のひとつとなっていくために、県連としてどういった工夫と仕掛けをしていけばよいのか、まだまだ挑戦が必要だと感じています。

今回、私は特別賞の選定者という大役を拝命しておりましたので、全団体余すことなく演奏を聴かせていただきました。全体的な印象としては、やはり日々の練習の中でマスク歌唱による無理な発声や微妙な音程のコントロールが難しくなっていること、各団体の人数が少なめであることも相まって「アンサンブル」という面でのアプローチに期待したいと思う演奏が多かったように思います。加えて、もっと目的の見える演奏、作品がよるこぶ演奏を追求していただければ、より「つたわる音楽」として充実していくのではないかと感じました。ただ、一般部門では新しい団体の参加もみられ、ととても躍動した歌い姿に勇気もいただけて、楽しい気持ちになった一日でした。

次回は、どうぞぜひご出演、そうでなければご来場いただければと思っております。

第 13 回関西混声合唱フェスティバル

日 程 2023 年 2 月 5 日 (日) 13 時開演予定
会 場 豊中市文化芸術センター 大ホール
〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町 3-7-2
入場料 1,000 円 (小学生以上必要)
主 催 関西合唱連盟・朝日新聞社
☆和歌山県からは、スターダスト・ハーモニー、Ensemble Mikanier の 2 団体が出演します！
※その他詳細については、関西合唱連盟ホームページにてご確認ください。

第 53 回レディースコーラスフェスティバル

日 程 2023 年 2 月 25 日 (土) 13 時開演予定
26 日 (日) 10 時開演予定
※申込団体数により、開演時間は前後します
会 場 アクリエひめじ (姫路市文化コンベンションセンター)
〒670-0836 兵庫県姫路市神屋町 143-2
入場料 1,000 円 (小学生以上必要)
主 催 関西合唱連盟・朝日新聞社
主 管 兵庫県合唱連盟
☆和歌山県からは、マリーナコーラス、女声合唱団 Mimosa の 2 団体が出演します！
※その他詳細については、関西合唱連盟ホームページにてご確認ください。

【お問い合わせ先】

〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18 朝日新聞大阪本社内
関西合唱連盟 (担当: 具志堅/月・水・金 13:30~17:30)
TEL 06-6484-6138 FAX 06-6229-9417
Eメール jca.kansai@diary.ocn.ne.jp

第 12 回 JCA ユースクワイアコンサート「東欧の共鳴 (レゾナンス)」

日 程 2023 年 3 月 4 日 (土) 13 時 30 分開場 14 時 00 分開演
会 場 アクリエひめじ (姫路市文化コンベンションセンター)
〒670-0836 兵庫県姫路市神屋町 143-2
入場料 1,500 円 (大学生以下 1,000 円)
主 催 全日本合唱連盟・朝日新聞社
後 援 駐日ブルガリア共和国大使館
主 管 兵庫県合唱連盟
※詳細については、全日本合唱連盟ホームページにてご確認ください。

合唱講習会（予定）

日 程 2023年5月6日（土）
会 場 未定
講 師 三宅 悠太 先生（作曲家）
☆詳細は後日ご案内いたします。

第56回和歌山県合唱祭

第46回全日本おかあさんコーラス関西支部和歌山大会

日 程 2023年6月4日（日）
会 場 和歌山城ホール 大ホール
☆合唱祭、おかあさん大会では初となる、和歌山城ホールでの開催です。
☆詳細は後日ご案内いたします。

2023年度和歌山県合唱コンクール（予定）

日 程 2023年8月19日（土）
会 場 海南市民交流センター ふれあいホール
部 門 小学校部門・中学校部門・高等学校部門

編集・発行 和歌山県合唱連盟事務局
〒640-8481 和歌山市直川 2874-9 澤田方
TEL：090-3715-1048（阪本）
E-Mail：wakayama.c.a.office@gmail.com